



メール配信サービス

市からのお知らせをメールで配信しています(事前登録が必要)。
パソコンからは、市ホームページ内「メール配信サービス」をご覧ください。
携帯電話からは、右のQRコードを読み込むか、我孫子市携帯サイト
<http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/>へアクセスしてください。



9月のギャラリー & 県民講座

あびこ市民プラザ

- ◆写心クラブ「らっく」第9回 写真展
日時 4日(金)～9日(休)10時～18時(初日12時～、最終日17時まで)
問 三好☎7183-9850
- ◆市制45周年記念事業 第38回 我孫子市書道連盟展
日時 12日(土)～16日(休)10時～18時(初日・最終日17時まで)
問 河野☎7182-9065
- ◆我孫子市制45周年 戦後70年・我孫子市平和都市宣言30周年記念平和事業
“GROUND ZERO 平和の祈り2015” 宮角孝雄 写真展
日時 18日(金)～30日(休)10時～18時(初日13時～)
問 企画課☎7185-1426

図書館 1日(休)～30日(休)

湖北台分館

◆クレパス風景画「あびこの季節～秋から冬へ～」10点 小橋孝道

◆「素描・イラスト画」 岩本隆司

アビスタストリート

開館時間:9時～21時 休館日:9月28日(月)

高齢者文化祭展覧会

日時 ～6日(日)
問 高齢者支援課☎7185-1112

◆我孫子のいろいろ八景其三

日時 8日(火)～15日(休) 初日10時～、最終日16時まで
問 都市計画課☎7185-1529

◆市民のチカラ～見て、聞いて、参加して～紹介パネル展

日時 16日(休)～27日(日) 初日10時～
問 市民活動支援課☎7185-1467

けやきプラザ

第1ギャラリー

◆水彩世界展

日時 8日(火)～13日(日)9時～19時(初日12時～、最終日16時まで)
問 茂木☎7184-9389

◆第2回 市民活動メッセ資料展

日時 19日(土)～27日(日)9時～19時(最終日15時まで)
問 市民活動ステーション☎7185-6300

◆第5回 写友「手賀沼の仲間達」写真展

日時 29日(火)～10月4日(日)9時～17時
(初日10時30分～、最終日16時30分まで)
問 諸遊☎090-4940-8373

第2ギャラリー

◆絵手紙さくら会

日時 9日(火)～13日(日)10時～16時30分
問 宗田☎029-291-7098

◆オホーツク賛歌(絵画展)

日時 18日(金)～23日(休)11時～17時
問 松田☎7182-4891

◆絵は楽し夫婦二人展

日時 29日(火)～10月4日(日)9時～18時(初日13時～、最終日15時まで)
問 相川☎7184-9386

アビシルベ 問 ☎7100-0014

開館時間:日～木曜日 9時～18時、金・土曜、休前日 9時～20時

◆「我孫子市書道連盟展」PR展示

日時 ～5日(土) (最終日16時まで)

◆貝絵展示および貝合せ

日時 6日(日)～17日(休) 初日12時～、最終日15時まで

◆来て、見て、さわって、カヌー体験

(9/20日)～9/23日はカヌー教室
日時 19日(土)～24日(休) 初日12時～、最終日12時まで

けやきプラザ県民講座・講習

◆楽しい川柳入門講座

日時 5日(土)10時～12時
場所 7階研修室 定員 50人(要申込)
講師 藤井敬三(シニアユーマリア川柳サロン主宰)

◆「花燃ゆ」時代の人物像

日時 11日(日)10時～12時
場所 9階ホール 定員 100人(要申込)
講師 鈴木貞夫(読売、日テレ文化センター講師)

◆生涯をわが町で暮らすために

第1回 グループホームオアシスの取り組み
日時 23日(休)10時～12時 場所 7階研修室
定員 50人(要申込) 講師 須賀純子(オアシスホーム長)

◆写真入門講座

日時 29日(火)10時～12時
場所 7階介護実習室 定員 20人(要申込)
講師 田村民雄(日本写真文化協会ギャラリーディレクター)

けやきプラザ県民講座・講習 問・調 電話で住所、氏名、電

話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ☎7165-2886

受講料 無料 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火曜日)※専門職対象県民研修はホームページwww.furepla.jpを

ご覧ください。※けやきプラザ機械式駐車場は、定期点検のため14日(月)9時～17時まで利用できません。

ミュージアム・インフォメーション 問・調 鳥の博物館☎7185-2212

楽 第73回企画展 飛んでる鳥展 飛翔型標本コレクション



▲コミズク(鳥の博物館友の会:野口隆也さん撮影)

日時 9月12日(土)～12月6日(日)午前9時30分～午後4時30分

場所 鳥の博物館2階企画展示室

内容 鳥の博物館が所蔵する標本のうち、翼を広げて飛んでいる姿で製作した標本およそ100点を一堂に展示します。実際に野外で飛ぶ鳥の姿を見るのは難しいことですが、この企画展では鳥の飛ぶ姿を標本でじっくり見ることができます。ぜひご来館ください。

入館料 一般300円、高校・大学生200円、中学生以下・70歳以上無料

楽 ジャパンバードフェスティバル2015プレイベント 記録映画『鳥の道を越えて』上映とトークの集い

この映画は、かつて行われていた鳥類の記録映画で、科学技術映像祭内閣総理大臣賞など数々の賞を受賞しました。現在禁止されているカスミ網罟の鳥屋場の中には、渡り鳥の生態を解明するため、山階鳥類研究所が調査地として活用している場所があります。その中の一つ、福井県越前町で調査を行っている佐藤文男研究員がこの映画の監修を担当しました。

こうした背景から、監督のご厚意で、山階鳥類研究所の地元我孫子市での上映が実現しました。さらに今回は、佐藤研究員と監督によるトークで、鳥類の生態や環境問題、伝統文化について考えます。

日時 9月26日(土)午後1時30分～4時(1時受付・開場)

場所 手賀沼親水広場水の館3階研修室

内容 記録映画「鳥の道を越えて」、トーク…今井友樹さん(監督)、佐藤文男さん(公財)山階鳥類研究所・映画監修)

定員 先着150人(申込不要) 費用 無料

主催・問 鳥の博物館☎7185-2212、(公財)山階鳥類研究所☎7182-1101



▲猟師だった祖父にインタビューする今井監督(左)

杉村楚人冠記念館 市民図書館合同イベント

楽 朗読で知る昭和はじめの我孫子



杉村楚人冠の『湖畔吟』から、昔の我孫子の様子を学びます。昨年ご好評いただいた企画の第2弾です。楚人冠の随筆を味わい、昔の我孫子の生活に思いをはせてみませんか。

日時 9月26日(土)午後1時30分～3時30分 場所 アビスタ第2学習室

定員 先着40人(要申込) 費用 無料

申込方法 前日までに図書館アビスタ本館へ電話またはカウンターで受付。

※終了後、希望者の方には杉村楚人冠記念館ガイドツアーを開催します(要入館料)

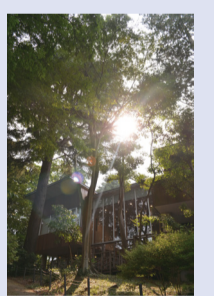
問 図書館アビスタ本館☎7184-1110、杉村楚人冠記念館☎7182-8578

ふらり あびこ 散策



「こもれび」の中、人々が集う場所

みなさん、こんにちは。今回は滝不動から我孫子ゴルフ倶楽部まで戻り、入口を背にして右手にある近隣センター「こもれび」に行ってみましょう。「こもれび」は平成17年にオープンして、今年で10周年。エントランスから中に進むと奥の天井は吹き抜けで、庭に面して一面ガラス張りです。そこには、木々の間から木漏れ日が差し込み、大きなヒマラヤスギが見えて、まるで森の中のロッジにいます。では、このヒマラヤスギは、いつからこの地にあるのでしょうか。



▲「こもれび」とヒマラヤスギ

昭和6(1931)年、ここには我孫子ゴルフ倶楽部の会員で、内閣総理大臣を務めた近衛文麿がゴルフを楽しむために建てた別荘がありました。別荘は昭和14年に起きた火災により焼失してしまい詳細は分かりませんが、近衛が好んだ和風の家と伝えられています。

一方、ヒマラヤスギは明治初期以来、形の美しさから公園や庭園に植える木として日本各地に広まりました。「こもれび」のヒマラヤスギは大きさから考えると、近衛が植えたものかもしれません。

近衛が我孫子をあとにしたのち、この地の木々は森のようになり、現在では「こもれび」を見守っています。ゴルフを楽しむために建てられた別荘の跡地は、時を経てたくさんの人々が集い、楽しみを広げる場となっています。